平成 27 年 3 月 9 日

農山漁村地域整備計画

計画の名称

広島県沿岸漁村地域整備計画

計画策定主体

広島県

対象市町村

広島市（海域），廿日市市地御前，廿日市市林が原，廿日市市（海域），呉市（海域），呉市倉橋町，呉市天応南町，呉市豊浜町，東広島市（海域），三原市，尾道市百島町，福山市（海域），福山市内海町，福山市走島町，大崎上島町

計画の期間

平成２２年度～平成２６年度（５年間）

計画の目標

■本県の海岸保全施設は昭和 30 年代前半に築造された施設が多いため，従来実施してきた高潮対策のみならず，機能が著しく低下している施設等についても老朽化対策により施設の延命化を目指す。また，集落環境整備事業や水域環境保全創造事業を実施することにより集落や周辺海域の住環境改善を図るとともに，漁場に堆積した生活廃棄物等の除去と海底耕うんにより，操業の効率化及び漁場環境の維持・回復による漁場の生産量向上を図り，漁業経営の安定化に資する。

定量的指標

■漁港海岸保全施設整備の推進により，平成 16 年の台風 18 号で甚大な被害が生じた 5 漁港海岸及び老朽化が著しい 2 漁港海岸について，早期に防護効果が発現できるよう重点的に施設整備を図り防護区域を確保する。【防護区域内面積 0ha(H22 年度当初)⇒53.8ha (H26 年度末)】

■漁業集落環境整備の推進により，汚水処理施設に新たに接続が可能となる事業区域内の集落定住人口を，0 人(H22 年度当初)から 3,486 人(H26 年度末)に拡大し，集落や周辺海域の住環境改善を図る。

■漁場に堆積した生活廃棄物等を除去することにより，操業の効率化及び漁場環境の維持・回復による漁場の生産量向上を図る。【堆積物の除去量 827m3 (H22 年度当初)～(H26 年度末)】【漁獲量の増加量 16.2ｔ(H22 年度当初)～(H26 年度末)】

①対象事業

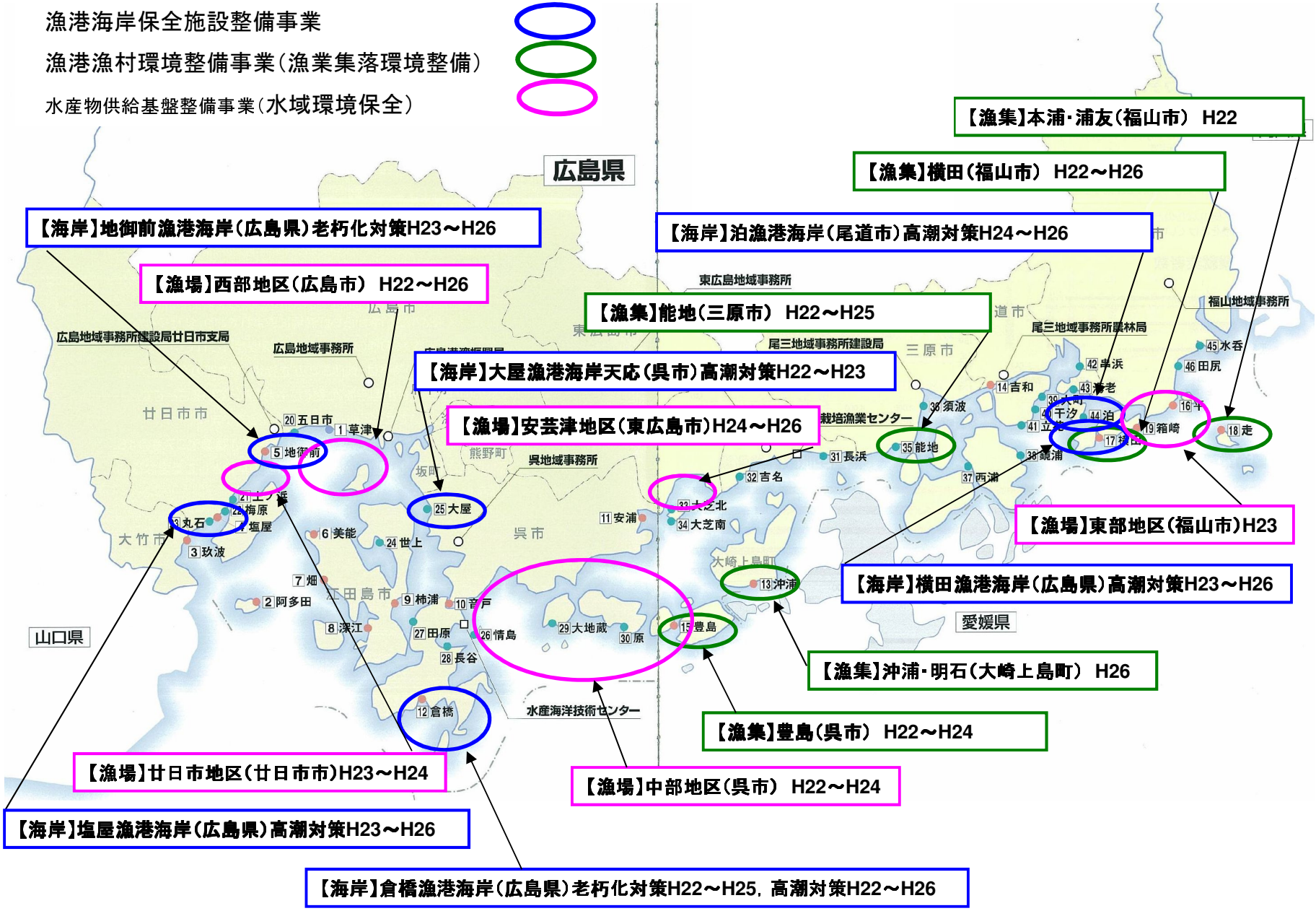
総事業費　単位:千円

事業名	事業型	事業箇所名（地区名）	事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容（工種及び数量）	工期	計画期間内の総事業費	備考
海岸保全施設整備事業	高潮対策	横田漁港海岸	広島県	福山市	離岸堤L＝149m 護岸(改良)L=414m	H23～H26	428,063	
	高潮対策	倉橋漁港海岸	広島県	呉市	水門　4基 護岸(改良)L＝350m	H22～H26	308,560	
	高潮対策	大屋漁港海岸	呉市	呉市	護岸(消波)L=121m，胸壁L＝93m	H22～H23	101,250	
	高潮対策	塩屋漁港海岸	広島県	廿日市市	護岸(改良)L=268m	H23～H26	244,519	
	海岸堤防等老朽化対策	地御前漁港海岸	広島県	廿日市市	護岸(改良)L=398m	H23～H26	366,981	
	高潮対策	泊漁港海岸	尾道市	尾道市	護岸(改良)L=187m	H24～H26	104,778	
	海岸堤防等老朽化対策	倉橋漁港海岸	広島県	呉市	護岸(改良)L＝703.4m	H22～H25	403,199	
漁港漁村環境整備事業	漁業集落排水施設整備	豊島	呉市	呉市	集落排水施設 L=3,054m	H22～H24	562,036	
	漁業集落排水施設整備	能地	三原市	三原市	集落排水施設 L=1,183m 緑地広場A=3,000㎡	H22～H25	496,500	
	漁業集落排水施設整備	横田	福山市	福山市	集落排水施設 L=8,133m 集落道路L=70m　ほか	H22～H26	1,800,564	
	漁業集落排水施設整備	本浦･浦友	福山市	福山市	集落排水施設 L=582m 水産飲雑用水 1式　ほか	H22	216,500	
	漁業集落排水施設整備	沖浦･明石	大崎上島町	大崎上島町	機能保全計画書策定1式	H26	7,000	
水産物供給基盤整備事業	水域環境保全	西部	広島市等	広島市	海底堆積物除去(308m3)	H22～H26	24,511	
	水域環境保全	廿日市	廿日市市等	廿日市市	海底堆積物除去(27m3) 海底耕うん(4km2)	H23～H24	9,998	
	水域環境保全	中部	呉市等	呉市	海底堆積物除去(329m3)	H22～H24	37,800	
	水域環境保全	安芸津	東広島市等	東広島市	海底堆積物除去(60m3)	H24～H26	13,610	
	水域環境保全	東部	福山市等	福山市	海底堆積物除去(103m3)	H23	10,000	
合　計							5,135,869	

広島県沿岸漁村地域整備計画（最終）

農山漁村地域整備交付金

漁港海岸保全施設整備事業

漁港漁村環境整備事業（漁業集落環境整備）

水産物供給基盤整備事業（水域環境保全）